

ユニオンツール育英奨学会 予約奨学生選考基準

1. 対象者

新潟県内の理工系大学院、大学、短期大学及び高等専門学校に進学を希望する学生及び生徒

2. 選考基準

(1) 高等専門学校1年次生

- ① 中学の調査書における評定平均値が 3.5 以上であること
- ② 特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者
- ③ 高等専門学校における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④ 心身ともに健康である者
- ⑤ 本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(2) 大学、短期大学1年次生

- ① 高校の調査書における評定平均値が 3.5 以上であること
- ② 特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者
- ③ 大学等における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④ 心身ともに健康である者
- ⑤ 本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(3) 大学3年編入、高専専攻科1年次生、大学院(修士)1年次生

- ① 修学項目の成績が上位3分の1以内であること
- ② 大学等における成績が優れ、将来、研究者又は高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められる者
- ③ 大学等における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ④ 心身ともに健康である者
- ⑤ 本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

(4) 大学院(博士)1年次生

- ① 大学院(修士)における成績が優れ、将来、研究者又は高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められる者
- ② 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
- ③ 心身ともに健康である者
- ④ 本人の属する世帯の総所得金額が 600 万円程度以下であること

※上記、本人の属する世帯とは、本人を扶養する父母等をいい、同居の祖父母あるいは生計を別にする兄弟等は除きます。

3. 選考時における提出書類

- ① 奨学生願書(当財団所定のもの、出願者が自筆で記入)
- ② 在学学校長の推薦書(当財団所定のもの、学校長記入)
- ③ 成績証明書(在籍学校のもの)
- ④ 健康診断書(現学年中のものであれば可)
- ⑤ 扶養義務者の所得証明(市区町村発行の所得証明書の写し)・・・前々年、前年の2年分

4. 選考方法

奨学生選考委員が願書その他提出書類をもとに、学業成績、経済状況、人物、健康状態を総合的に審査して、得点上位の者より採用する。

新潟県内大学等の理工系対象学科

※ ユニオンツール育英奨学生の対象学科は下記の1～64全てが対象となります

学部・学科が変更になる場合がありますが、原則として次の学部・学科が対象になります。

1. 新潟大学は理学部、工学部が全て対象になります。
2. 長岡技科大、新潟工科大、長岡高専、三条市立大、新潟工業短大は全学部全学科が対象になります。

A-1 新潟大学(学部)

A-1-1 工学部 工学科

1	機械システム工学 プログラム
2	社会基盤工学 プログラム
3	電子情報通信 プログラム
4	知能情報システム プログラム
5	化学システム工学 プログラム
6	材料科学 プログラム
7	建築学 プログラム
8	人間支援感性科学 プログラム
9	協創経営 プログラム

A-1-2 理学部 理学科

10	数学 プログラム
11	物理学 プログラム
12	化学 プログラム
13	生物学 プログラム
14	地質科学 プログラム
15	自然環境科学 プログラム
16	フィールド科学人材育成 プログラム

A-2 新潟大学(大学院)

A-2-1 博士前期課程

17	物質創成・基礎科学プログラム
18	システム創成科学プログラム
19	生命環境・食料科学プログラム
20	情報社会デザイン科学プログラム
21	カーボンニュートラル融合科学プログラム
22	フィールド科学プログラム
23	ひと脳・健康科学プログラム

A-2-2 博士後期課程

24	数理物質科学専攻
25	材料生産システム専攻
26	電気情報工学専攻
27	生命・食料科学専攻
28	環境科学専攻

B-1 新潟工科大学(学部)

B-1-1 学部(工学部)

29	工学科
----	-----

B-2 新潟工科大学(大学院)

B-2-1 博士前期課程(修士課程)

30	機械システムグループ
31	電気情報グループ
32	食品・環境化学グループ
33	建築・都市環境グループ

B-2-2 博士後期課程

34	機械・材料・化学グループ
35	知能機械・電気電子情報グループ
36	建築・都市環境グループ

C-1 長岡技術科学大学(学部)

C-1-1 工学部(工学課程)

37	機械工学分野
38	電気電子情報工学分野
39	情報・経営システム工学分野
40	物質生物工学分野
41	環境社会基盤工学分野

C-2 長岡技術科学大学(大学院)

C-2-1 修士課程(工学専攻)

42	機械工学分野
43	電気電子情報工学分野
44	情報・経営システム工学分野
45	物質生物工学分野
46	環境社会基盤工学分野
47	量子・原子力統合工学分野
48	システム安全工学分野

C-2-2 大学院5年一貫性博士課程

49	技術科学イノベーション専攻
----	---------------

C-2-3 博士後期課程(先端工学専攻)

50	エネルギー工学分野
51	情報・制御工学分野
52	材料工学分野
53	社会環境・生物機能工学分野

D-1 三条市立大学

D-1-1 工学部

54	技術・経営工学科
----	----------

E-1 長岡工業高等専門学校

E-1-1 学科

55	機械工学科
56	電気電子システム工学科
57	電子制御工学科
58	物質工学科
59	環境都市工学科

E-1-2 専攻科

60	電子機械システム工学専攻
61	物質工学専攻
62	環境都市工学専攻

F-1 新潟工業短期大学

F-1-1 学科

63	自動車工業科
----	--------

F-1-2 専攻科

64	自動車工学専攻
----	---------

予約奨学生 推薦書

令和 年 月 日

公益財団法人ユニオンツール育英奨学会

理事長 片山 貴雄 殿

所在地

学校名

学校長

下記の者は、人物学業とも優秀かつ健康であつてユニオンツール育英奨学会の奨学生として適当と認め、推薦いたします。

氏 名							
生年月日		平成	年	月	日	男・女	(満 才)
入学希望学校				学部学科名	学部	学科	
推 薦 所 見	学力所見						
	人物所見						
	家庭状況所見						
※留学生の場合のみ他の奨学金の受給状況を記入							
						いずれかに○	
						国費留学・私費留学	
学 力	A 優 秀 B やや優秀 C 普 通 D やや劣っている E 劣っている		推 薦 時 の 席 次	学年・学科・() 人 中 位		家 庭 状 況 に よ り 奨 学 金 が	A 絶対必要 B 必要なもの C やや必要
	累積GPA：						

※学力、席次を算出(評価)していない項目には斜線を引いてください。